

平成 28 年度 委託実験調査成果報告書

I. 基本情報

事業名： (日本語) 創薬支援推進事業 創薬総合支援事業
(英語) Drug discovery and development support project “The iD3 Booster”

実験調査課題名： (日本語) 子宮内膜症に対するペプチド治療薬の探索－ペプチドの薬効評価
(英語) The peptide therapeutic drug discovery for endometriosis-Pharmacometrics.

実験調査担当者 (日本語) 国立大学法人浜松医科大学 准教授 杉原一廣
所属 役職 氏名： (英語) Hamamatsu University School of Medicine, Associate Professor,
Kazuhiro Sugihara, M.D.,Ph.D.

実施期間： 平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 29 年 3 月 31 日

分担実験 (日本語) 子宮内膜症に対するペプチド治療薬の探索
調査課題名： (英語) The peptide therapeutic drug discovery for endometriosis.

実験調査分担者 (日本語) 国立大学法人浜松医科大学 准教授 杉原一廣
所属 役職 氏名： (英語) Hamamatsu University School of Medicine, Associate Professor,
Kazuhiro Sugihara, M.D.,Ph.D.

II. 成果の概要

- ・ 子宮内膜症のモデル動物作成プロトコルの詳細を確定した。
- ・ ペプチド薬剤の投与用量を検討し決定した。

- ・ We determined the details of the model animal making protocol of endometriosis.
- ・ We studied the dosage of the peptide drug and was titrated.

III. 成果の外部への発表

- (1) 学会誌・雑誌等における論文一覧（国内誌 0 件、国際誌 0 件）
特記事項なし

- (2) 学会・シンポジウム等における口頭・ポスター発表
特記事項なし

- (3) 「国民との科学・技術対話社会」に対する取り組み
特記事項なし

- (4) 特許出願
特記事項なし